

日本人間ドック学会  
 会員施設（C会員）対象 新型コロナウイルス感染症に関するアンケート

回答期間：2020/5/19～2020/5/22

回答数：473施設/全1717施設

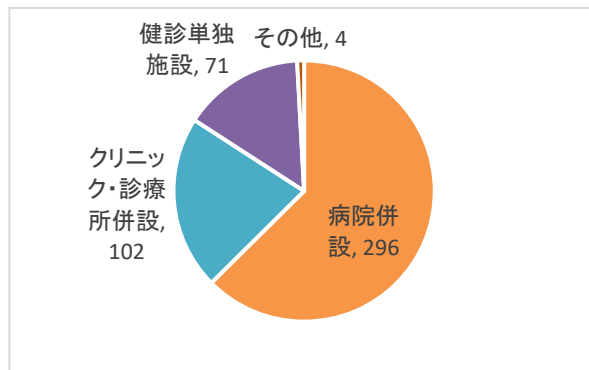
回答率：27.5%

健診施設 基本情報

所在地道府県	回答施設数	特別警戒13都道府県	回答施設数	先に緊急事態宣言発令	回答施設数	回答施設数			
北海道	15	埼玉県	16	岐阜県	6	鳥取県	1	佐賀県	1
青森県	1	千葉県	32	静岡県	14	島根県	1	長崎県	3
岩手県	3	東京都	50	愛知県	36	岡山県	22	熊本県	7
宮城県	7	神奈川県	22	三重県	6	広島県	11	大分県	2
秋田県	5	新潟県	12	滋賀県	2	山口県	2	宮崎県	1
山形県	3	富山県	6	京都府	7	徳島県	2	鹿児島県	8
福島県	9	石川県	7	大阪府	45	香川県	5	沖縄県	4
茨城県	9	福井県	2	兵庫県	16	愛媛県	5		
栃木県	8	山梨県	4	奈良県	4	高知県	1		
群馬県	11	長野県	14	和歌山県	2	福岡県	22		

施設形態

病院併設	296
クリニック・診療所併設	102
健診単独施設	71
その他	4



「通常時」実施している健診

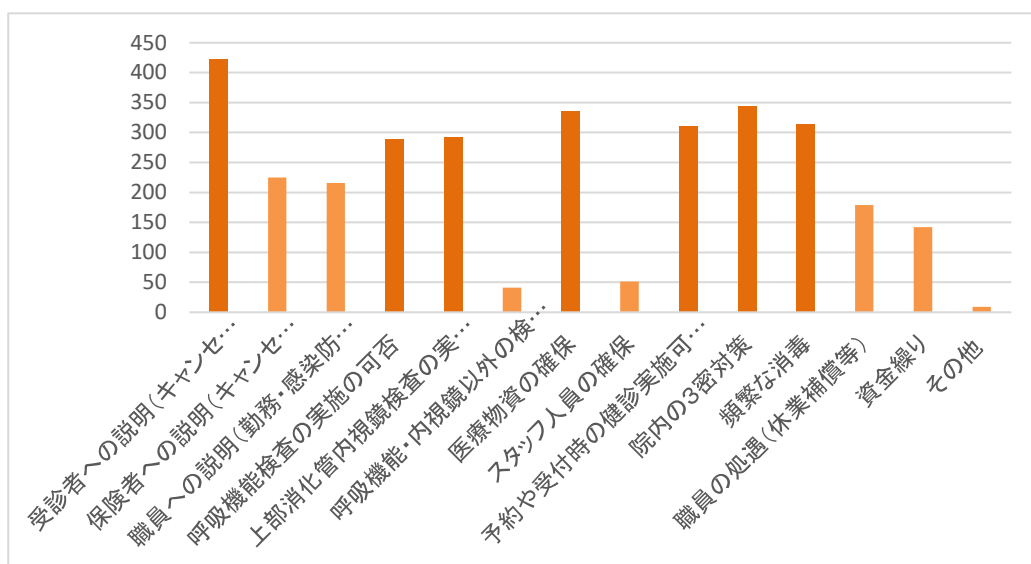
人間ドック	456
特定健診	452
特定保健指導	354
生活習慣病予防健診（協会けんぽ）	432
労安法に基づく健診	428
学校保健安全法に基づく健診	153
がん検診	389



I. 経営等への影響について

1. (全施設回答:473) 特に対応に苦勞した(している)ものをすべて選んでください。

1) 受診者への説明(キャンセル・延期・感染防止への協力等)	423	
2) 保険者への説明(キャンセル・延期・感染防止への協力等)	225	
3) 職員への説明(勤務・感染防止への協力等)	216	
4) 呼吸機能検査の実施の可否	290	
5) 上部消化管内視鏡検査の実施の可否	293	
6) 呼吸機能・内視鏡以外の検査項目の実施の可否	41	⇒検査項目名(下記)
7) 医療物資の確保	336	
8) スタッフ人員の確保	51	
9) 予約や受付時の健診実施可否の判断(熱発・渡航歴等)	310	
10) 院内の3密対策	345	
11) 頻繁な消毒	315	
12) 職員の処遇(休業補償等)	179	
13) 資金繰り	142	
14) その他	9	⇒具体例(下記)



6) 検査項目名(自由記載)

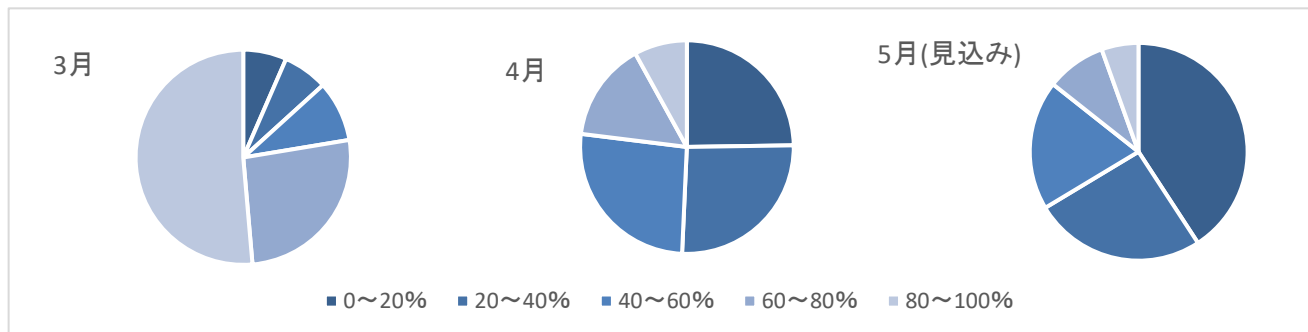
腹部超音波検査	6
聴力	2
眼圧	2
眼底	2
心エコー	2
歯科検診	2
胃透視	1
胸部レントゲン	1
面談	1
乳腺超音波検査	1
S状結腸内視鏡	1
CT	1
大腸CT	1
SAS	1
喀痰	1
尿素呼気検査	1
全ての検査	1

14) その他具体例(自由記載)

検温、手洗い
大学病院からDrを派遣してもらっているが休止期間中も執務費の満額支給を求められている
休業補償は使わず年休での対応を求められ、パートの扱いに苦惱した。
結果説明可否の判断
肺機能検査の後日対応
保険者から予約している受診者に延期の連絡を支持された。病院に負担がかかるだけだった。
食事
食事提供の中止検討
キャンセルやドック中止に伴う減収
予約日程調整

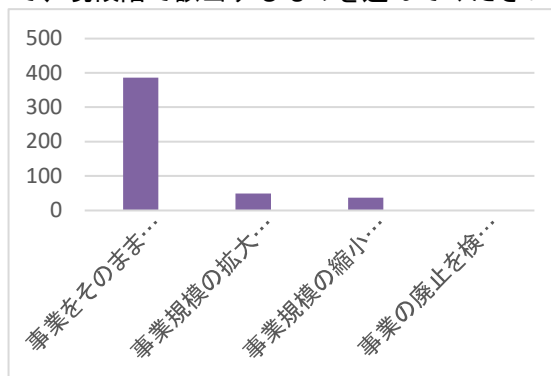
2. (全施設回答:473) 今年3月、4月、5月の収入について、前年と比べた場合の割合で該当するものをチェックしてください。

	3月	4月	5月(見込み)
0~20%	31	117	193
20~40%	32	123	121
40~60%	43	124	91
60~80%	124	71	42
80~100%	243	38	26



3. (全施設回答:473) 今後1~2年の健診事業の継続見込みについて、現段階で該当するものを選んでください。

事業をそのままの規模で継続する。	386
事業規模の拡大を検討している。	49
事業規模の縮小を検討している。	37
事業の廃止を検討している。	1



4. (全施設回答:473) 営業中止、一部中止期間中における職員の処遇について、該当するものすべてを選んでください。

①直接雇用職員に対して

休業措置をとっていない。	274
休業措置をとっている(事業場の指示による)	157
休業措置をとっている(職員の希望による)	41
休業措置はすべて有給休暇で対応している。	42

休業している従業員の割合

0~20%	13
20~40%	10
40~60%	12
60~80%	9
80~100%	8

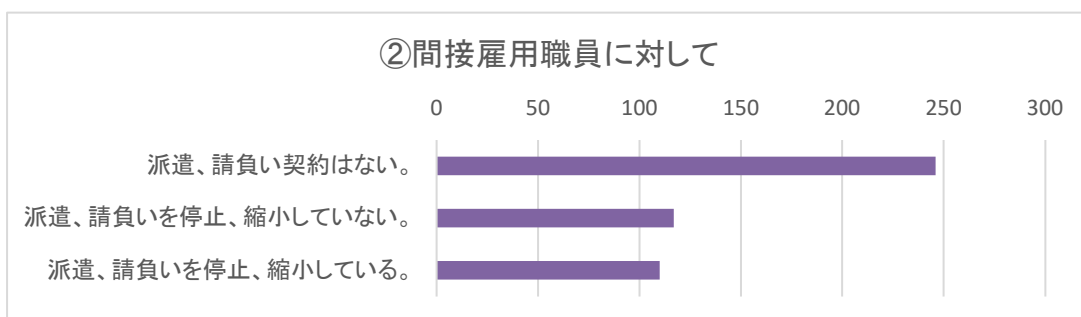
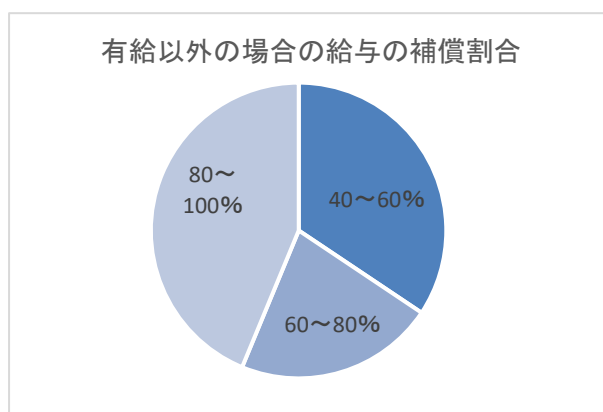
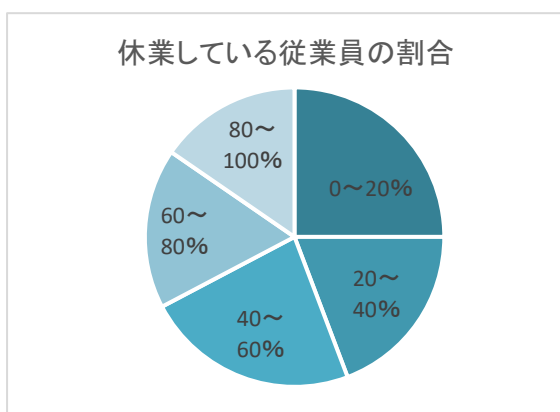
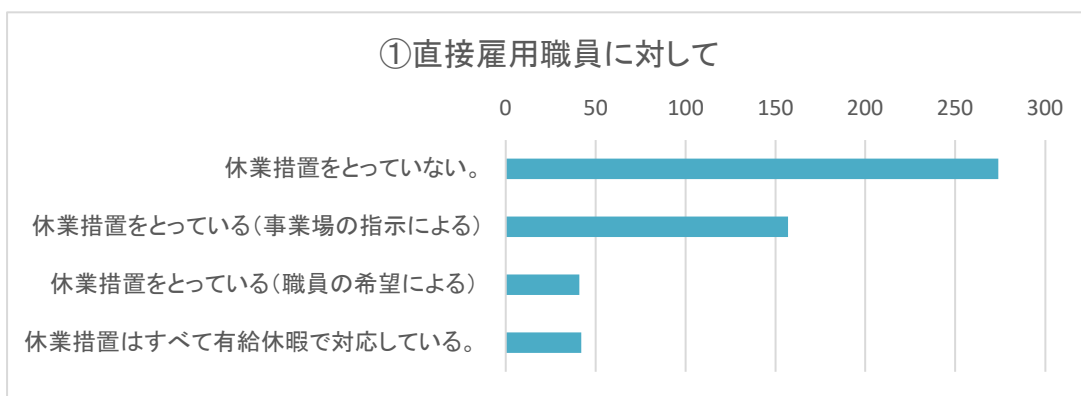
有給以外の場合の給与の補償割合

0~20%	0
20~40%	0
40~60%	11
60~80%	7
80~100%	14

②間接雇用職員に対して

派遣、請負い契約はない。	246
派遣、請負いを停止、縮小していない。	117
派遣、請負いを停止、縮小している。	110

⇒停止、縮小している従業員の割合  
全施設未回答

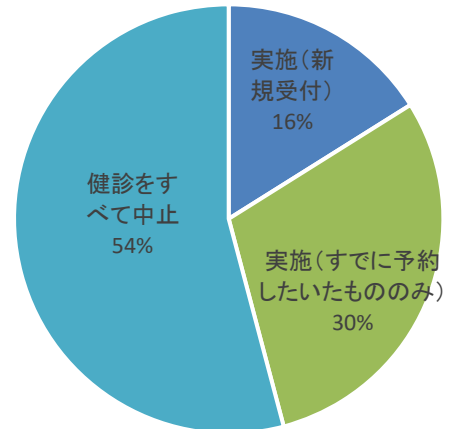


II. 緊急事態宣言期間中（※）の状況について

※東京、神奈川、埼玉、千葉、大阪、兵庫、福岡の7都府県：4月7日～      その他の都道府県：4月16日～

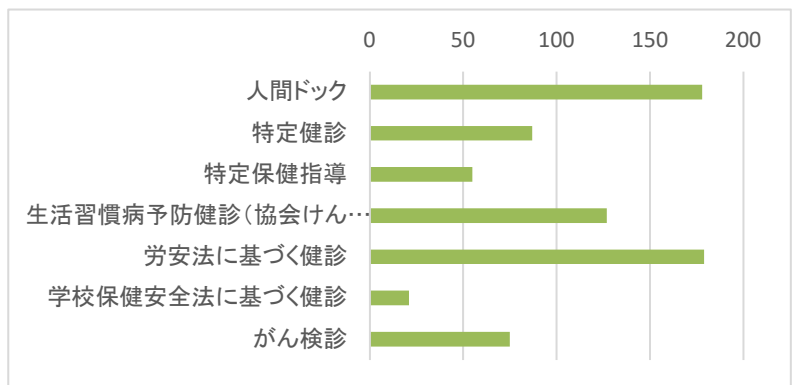
1. （全施設回答:473）緊急事態宣言中の健診の実施について、該当するものを選んでください。

	施設数
健診を実施（新規の予約を受け付けていた）	76
健診を実施（すでに予約していたもののみ実施）	141
健診をすべて中止	256



2. （1で実施と回答した施設は回答:217）緊急事態宣言中に実施していた健診をチェックしてください。

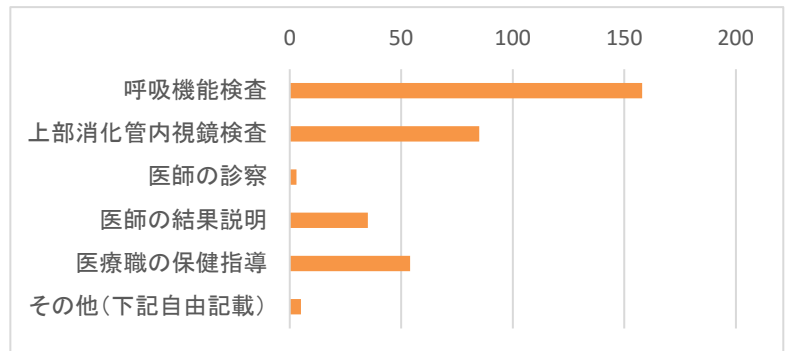
人間ドック	178
特定健診	87
特定保健指導	55
生活習慣病予防健診（協会けんぽ）	127
労安法に基づく健診	179
学校保健安全法に基づく健診	21
がん検診	75



3. （1で実施と回答した施設は回答:217）緊急事態宣言中に中止した検査をチェックしてください。（利用者の申し出による検査中止は除く）

呼吸機能検査	158
上部消化管内視鏡検査	85
医師の診察	3
医師の結果説明	35
医療職の保健指導	54
その他（下記自由記載）	5

- ・ 眼圧
- ・ 歯科検診
- ・ MRSA
- ・ 医療面接
- ・ 食事の提供



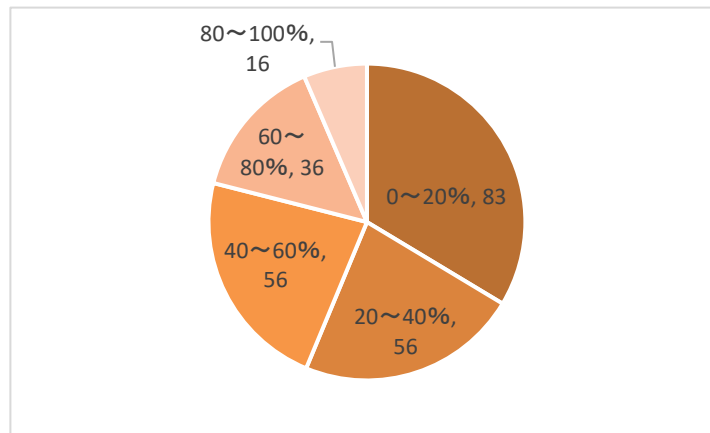
4. (1で実施と回答した施設は回答:217) 緊急事態宣言中の受診者数について、該当するものを選んでください。

①受け入れ人数の制限

健診施設側で制限を設けている。	133
設けていない。	90

②前年度に対する受診者の割合

施設数	
0~20%	83
20~40%	56
40~60%	56
60~80%	36
80~100%	16

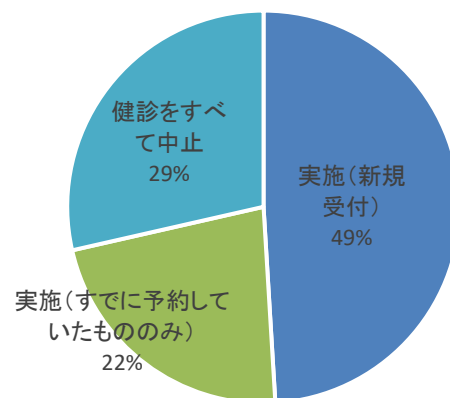


Ⅲ. 5月14日以降の状況について

※東京、神奈川、千葉、埼玉、大阪、京都、兵庫、北海道は緊急事態宣言が継続されておりますが、5月14日以降の状況についてご回答ください。

1. (全施設回答:473) 5月14日以降の健診の実施について、該当するものを選んでください。

	施設数
健診を実施(新規の予約を受け付けている)	232
健診を実施(すでに予約していたもののみ実施)	106
健診をすべて中止	135



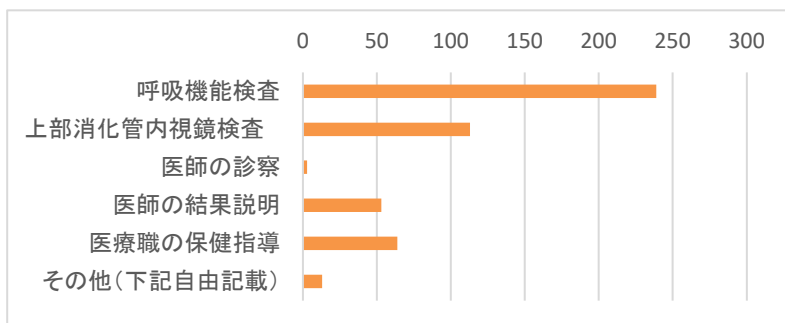
2. (1で実施と回答した施設は回答:338) 5月14日以降、実施している健診をチェックしてください。

人間ドック	300
特定健診	185
特定保健指導	129
生活習慣病予防健診(協会けんぽ)	224
労安法に基づく健診	292
学校保健安全法に基づく健診	65
がん検診	162



3. (1で実施と回答した施設は回答:338) 5月14日以降、中止している検査をチェックしてください。(利用者の申し出による検査中止は除く)

呼吸機能検査	239
上部消化管内視鏡検査	113
医師の診察	3
医師の結果説明	53
医療職の保健指導	64
その他(下記自由記載)	13



- ・ 超音波検査
- ・ 眼圧
- ・ 心エコー
- ・ ピロリ菌呼気検査
- ・ 口腔内・眼瞼結膜診察
- ・ 歯科検診
- ・ 喀痰
- ・ MRSA
- ・ 尿素呼気検査

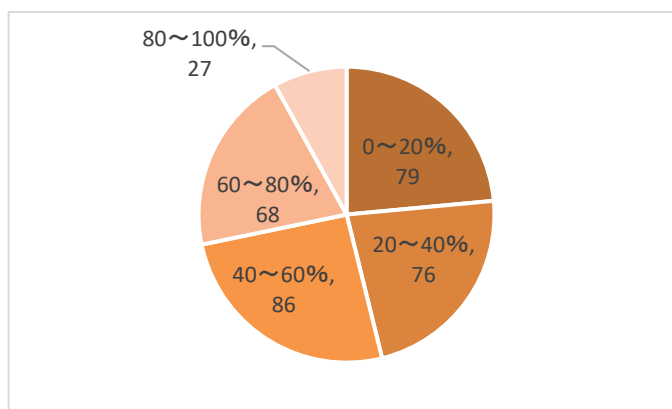
4. (1で実施と回答した施設は回答:338) 5月14日以降の受診者数について、該当するものを選んでください。

①受け入れ人数の制限

健診施設側で制限を設けている	210
設けていない。	122

②前年度に対する受診者数の割合

割合	施設数
0~20%	79
20~40%	76
40~60%	86
60~80%	68
80~100%	27



5. (1で実施と回答した施設は回答:338) 遠隔・通信機器の使用について、該当するものを選択してください。遠隔で実施をするタイミングは健診の前・後どちらでも構いません。

①医療面接（問診）

施設内で実施	299
遠隔で実施	3
中止している	17

- 遠隔の使用ツール
- ・ 案内送付時に同封 1
  - ・ 電話 1
  - ・ フレッシュボイス 1

②医師の診察

施設内で実施	306
遠隔で実施	2
中止している	10

- 遠隔の使用ツール
- ・ 電話 2

③医師の結果説明

施設内で実施	236
遠隔で実施	4
中止している	72

- 遠隔の使用ツール
- ・ 電話 2
  - ・ フェイスハブ 1
  - ・ 結果用紙に医師コメント記載 1

④医療職の保健指導

施設内で実施	174
遠隔で実施	14
中止している	101

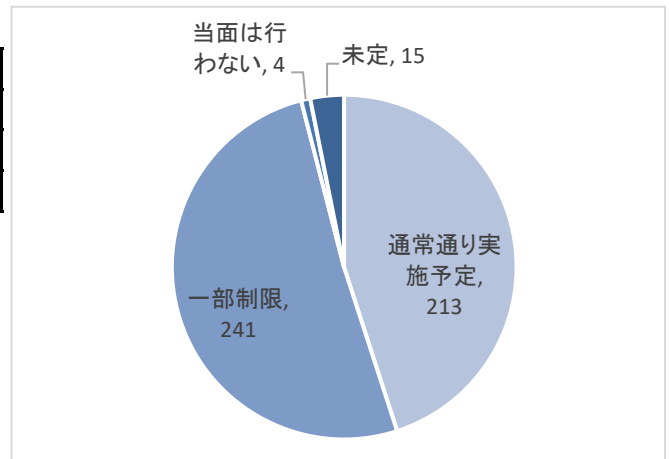
- 遠隔の使用ツール
- ・ メール 3
  - ・ 電話 4
  - ・ Zoom 2
  - ・ Skype 1
  - ・ フェイスハブ 1
  - ・ Teams 1
  - ・ メール電話手紙 1



IV. 今後の対応

(全施設回答:473) 6月以降の対応について、該当するものを選んでください。

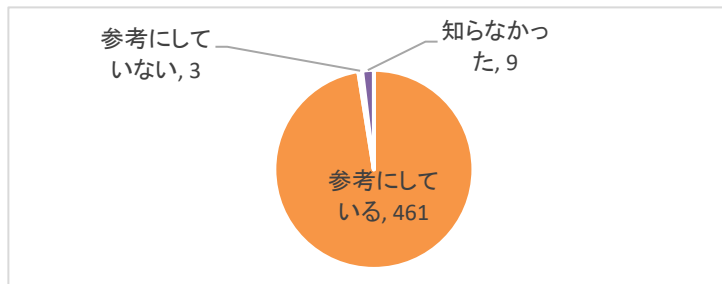
	施設数
健診を通常通り実施する予定である。	213
健診を一部制限しながら実施する予定である。	241
当面は健診を行わない予定である。	4
未定	15



V. 日本人間ドック学会は5月1日に8団体合同マニュアル「健康診断実施時における新型コロナウイルス感染症対策について」を作成しました。本対策に関する質問です。

1. (全施設回答:473) 本対策を健診の実施に参考にしていますか？

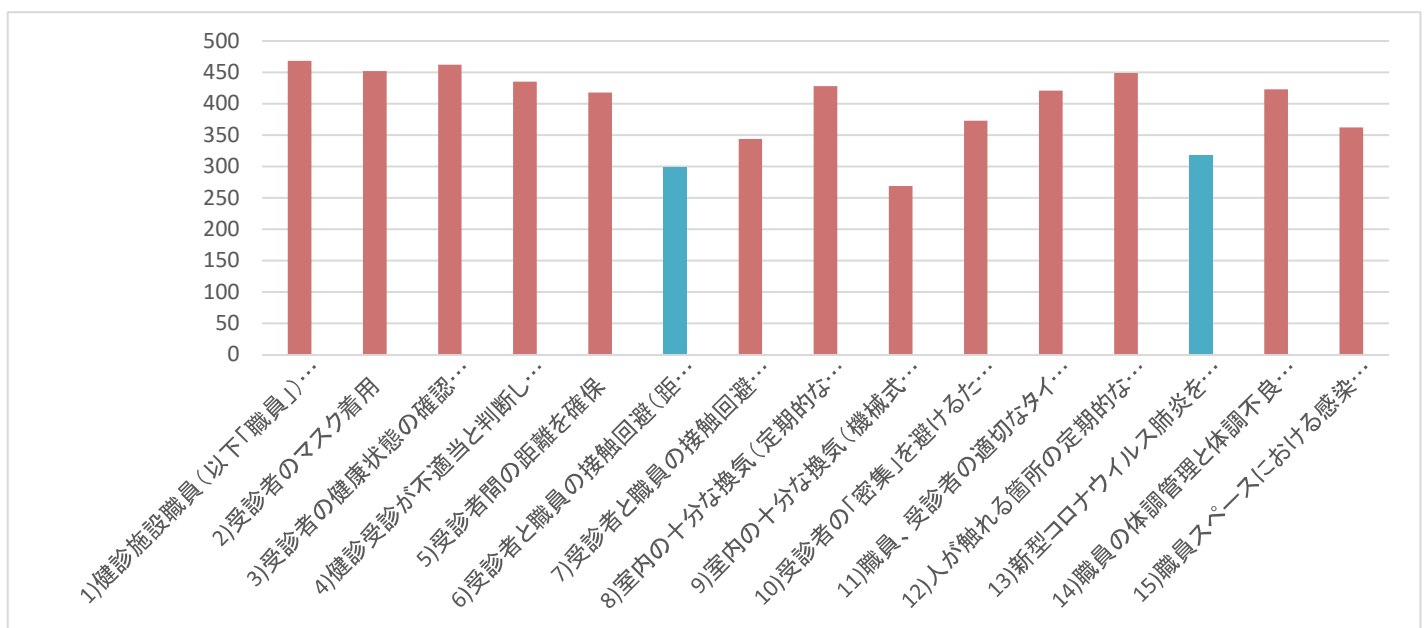
参考にしている	461
参考にしていない	3
知らなかった	9



2. (全施設回答:473) 本対策に関連し、以下の項目で概ね実施できているものをすべて選んでください。

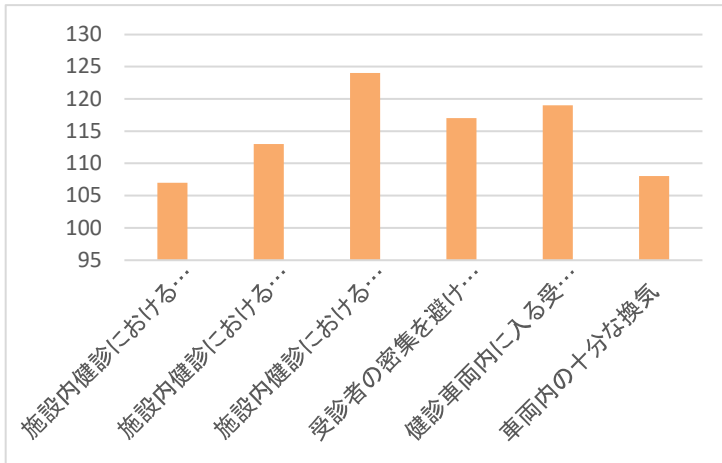
①主に施設内健診に関する事項

1) 健診施設職員（以下「職員」）のマスク着用	468
2) 受診者のマスク着用	452
3) 受診者の健康状態の確認（検温・問診による体調確認）	462
4) 健診受診が不相当と判断した場合の対応手順の取り決め	435
5) 受診者間の距離を確保	418
6) 受診者と職員の接触回避（距離の確保）	299
7) 受診者と職員の接触回避（シールド、パーテーション等の利用）	344
8) 室内の十分な換気（定期的なドアの開閉）	428
9) 室内の十分な換気（機械式換気の稼働）	269
10) 受診者の「密集」を避けるための措置（予約人数・予約時間の調整）	373
11) 職員、受診者の適切なタイミングの正しい手洗い（受診前後・人や検査機器との接触後）	421
12) 人が触れる箇所の定期的な拭取り、消毒（アルコール又は次亜塩素酸ナトリウムによる）	449
13) 新型コロナウイルス肺炎を疑う場合の対応手順の作成（胸部X線検査等）	317
14) 職員の体調管理と体調不良時の対応手順の作成	423
15) 職員スペースにおける感染予防策（事務スペース・休憩室・ロッカー・食堂）	362



②主に巡回健診に関する事項

施設内健診における対応と同等の環境整備（距離の確保）	107
施設内健診における対応と同等の環境整備（手洗い）	113
施設内健診における対応と同等の環境整備（体調チェック）	124
受診者の密集を避ける工夫（事業場の組織単位ごとに受診時間を分散するなど）	117
健診車両内に入る受診人数の制限	119
車両内の十分な換気	108



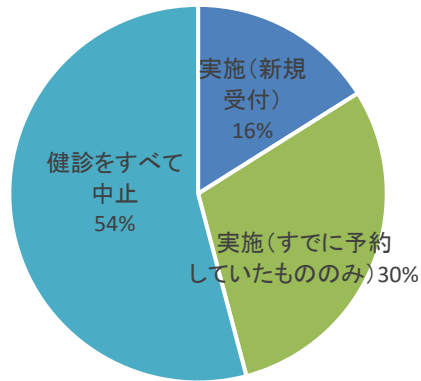
日本人間ドック学会 アンケート集計（比較など）

1. 健診の実施状況

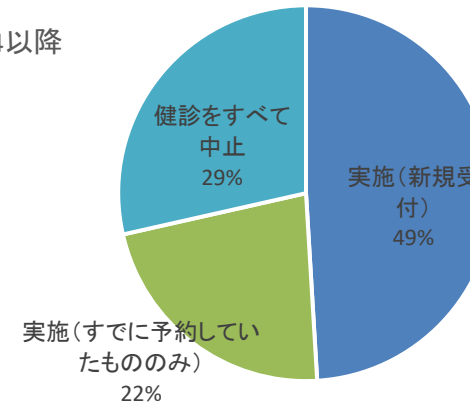
①全国

	緊急事態宣言中※	5/14以降
健診を実施（新規の予約を受け付けている）	76	232
健診を実施（すでに予約していたもののみ実施）	141	106
健診をすべて中止	256	135

緊急事態宣言中



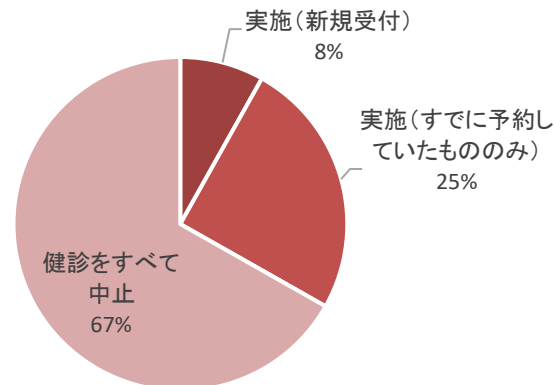
5/14以降



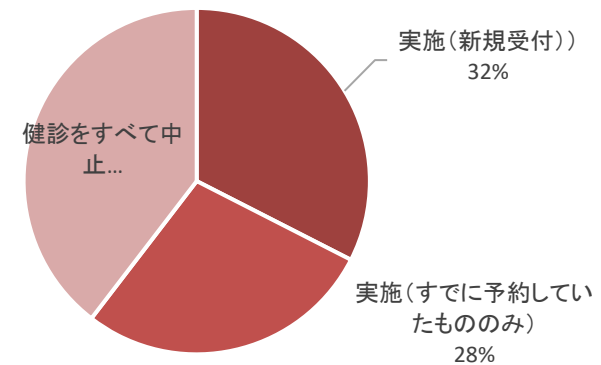
②特別警戒都道府県

	緊急事態宣言中※	5/14以降
健診を実施（新規の予約を受け付けている）	23	92
健診を実施（すでに予約していたもののみ実施）	71	79
健診をすべて中止	189	112

緊急事態宣言中



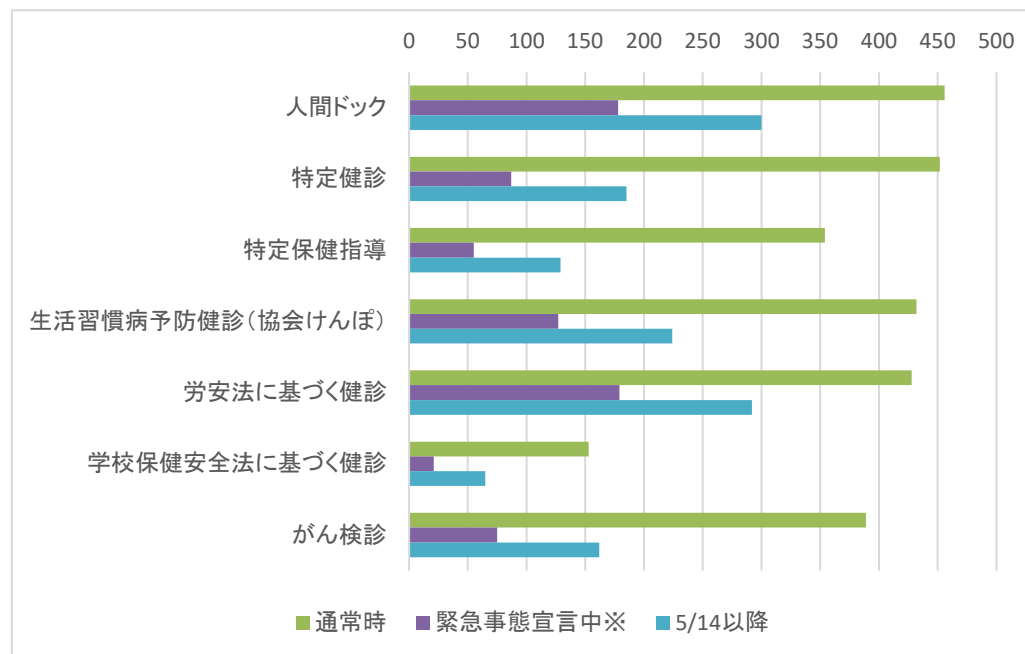
5/14以降



## 2. 実施している健診

### ①全国

	通常時	緊急事態宣言中※	5/14以降
人間ドック	456	178	300
通常時からの増減率		-61%	-34%
特定健診	452	87	185
通常時からの増減率		-81%	-59%
特定保健指導	354	55	129
通常時からの増減率		-84%	-64%
生活習慣病予防健診（協会けんぽ）	432	127	224
通常時からの増減率		-71%	-48%
労安法に基づく健診	428	179	292
通常時からの増減率		-58%	-32%
学校保健安全法に基づく健診	153	21	65
通常時からの増減率		-86%	-58%
がん検診	389	75	162
通常時からの増減率		-81%	-58%



### ②特別警戒都道府県

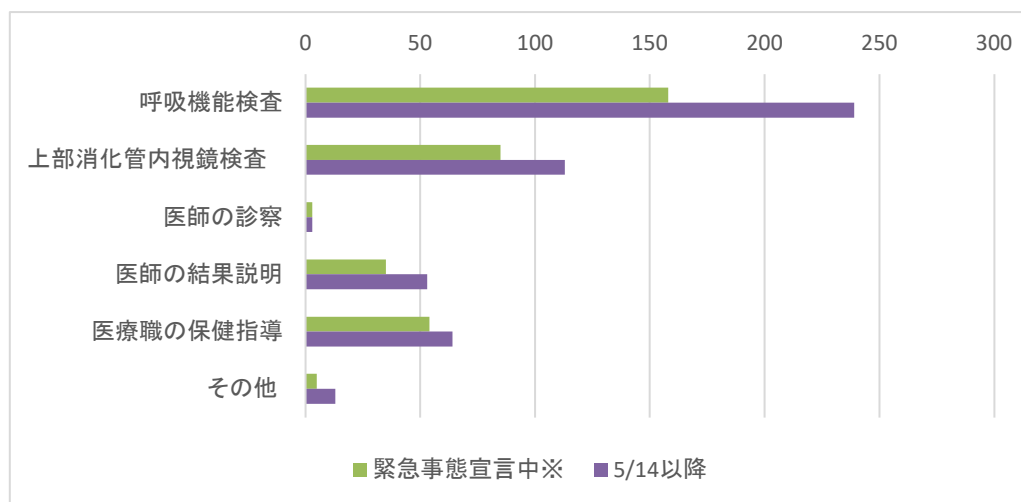
	通常時	緊急事態宣言中※	5/14以降
人間ドック	272	70	148
通常時からの増減率		-74%	-46%
特定健診	268	20	63
通常時からの増減率		-93%	-76%
特定保健指導	205	14	43
通常時からの増減率		-93%	-79%
生活習慣病予防健診（協会けんぽ）	245	21	65
通常時からの増減率		-91%	-73%
労安法に基づく健診	251	77	141
通常時からの増減率		-69%	-44%
学校保健安全法に基づく健診	85	8	22
通常時からの増減率		-91%	-74%
がん検診	238	24	68
通常時からの増減率		-90%	-71%

### ③通常時からの増減率（全国と特別警戒都道府県の比較）

		緊急事態宣言中※	5/14以降
人間ドック	全国	-61%	-34%
	特別警戒	-74%	-46%
特定健診	全国	-81%	-59%
	特別警戒	-93%	-76%
特定保健指導	全国	-84%	-64%
	特別警戒	-93%	-79%
生活習慣病予防健診（協会けんぽ）	全国	-71%	-48%
	特別警戒	-91%	-73%
労安法に基づく健診	全国	-58%	-32%
	特別警戒	-69%	-44%
学校保健安全法に基づく健診	全国	-86%	-58%
	特別警戒	-91%	-74%
がん検診	全国	-81%	-58%
	特別警戒	-90%	-71%

### 3. 中止した検査

	緊急事態宣言中※	5/14以降
呼吸機能検査	158	239
上部消化管内視鏡検査	85	113
医師の診察	3	3
医師の結果説明	35	53
医療職の保健指導	54	64
その他	5	13



### 4. 受診者数

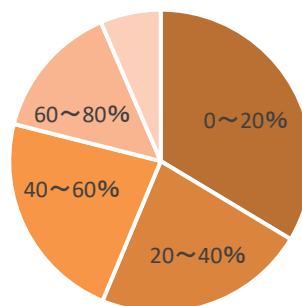
#### ①受け入れ人数の制限

	緊急事態宣言中※	5/14以降
健診施設側で制限を設けている。	133	210
設けていない。	90	122

#### ②前年度に対する受診者数の割合

	緊急事態宣言中※	5/14以降
0~20%	83	79
20~40%	56	76
40~60%	56	86
60~80%	36	68
80~100%	16	27

緊急事態宣言中 80~100%



5/14以降 80~100%

